

高齢者分科会

【平成 28 年度施策について】

1. 介護予防・日常生活支援総合事業の充実と住民主体の活動の支援

要介護認定を受けずに基本チェックリストへの回答により、対象者となれば利用できるサービスとして、4月から、一定の養成講座を受けた方が家事を行う「家事支援サービス」を実施しています。総合事業を利用する際は、高齢者一人一人の自立支援と介護予防の充実のためのケアプランを作成するため、目標設定会議を実施します。

住民主体の活動の支援としては、かがやき予防塾、家事支援サポーター養成講座等を開催しています。今年度は更に、現行型の通所サービスから基準を緩和した通所サービスを実施することとしています。

また、地域型元気はつらつ元気塾等についてまちづくり等と話し合い、地域にあった一般介護予防事業のあり方を検討していきます。

2. 小規模多機能型居宅介護事業所整備の検討

第6期計画において、3ヶ所の整備を行う計画であるが、今年度の整備箇所等については、高齢者の多い地区や介護事業所が少ない地区を優先し、今年度は事業所職員の確保状況を鑑み2ヶ所整備することとしています。

3. 地域包括支援センターの機能強化

地域包括支援センターの機能強化とニーズに対応できる体制づくりとして、地域包括支援センターブランチを平成27年度の6ヶ所につづき、平成28年度も公募により5地区(5ヶ所)に設置し、地域福祉コーディネート業務を市内の地域密着型サービス事業所に委託します。

4. 在宅医療・介護連携の推進

加賀市医療センターに設置した「地域連携センターつむぎ」において、在宅医療コーディネーター、相談員ともに市内医療機関、介護サービス事業所などからの相談対応や情報交換の橋渡しを行い、急性期・回復期の医療を担う病院と退院後の在宅医療を担う診療所や介護事業所等とが情報を共有し、それぞれ役割を分担・連携しながら市民にとって最も適切な在宅医療・介護サービスを提供できる体制づくりを推進します。

5. 認知症の理解と支援体制の充実

認知症に対する早期対応の仕組みづくりのため、認知症初期集中支援チーム設置検討会を設置し、多職種による検討を行う。認知症ケアパスの取り組みとしては、「私のくらし手帳」に医療面から見たページの追加を行い、啓発普及を行います。

○第1回健康福祉審議会高齢者分科会（平成28年6月23日開催予定）

審議内容：1. 役員選出について

2. 高齢者お達者プランの実績について

(1) 介護保険事業計画第6期1年目の実績について

- (2) 高齢者福祉計画第6期1年目の実績について
- 3. 平成28年度地域密着型サービス事業所整備の公募について
- 4. 地域包括支援センターの運営について
 - (1) 平成27年度の実績について
 - (2) 人員配置について
 - (3) 平成28年度のランチ公募について
- 5. 介護予防支援委託事業者の報告について

○第2回健康福祉審議会高齢者分科会（平成28年9月開催予定）

- 審議内容：1. 介護予防・日常生活支援総合事業について
2. 地域密着型サービス事業所の選定について

○第3回健康福祉審議会高齢者分科会（平成28年11月開催予定）

- 審議内容：1. 地域包括支援センターランチについて
2. 地域型元気はつらつ塾について

○第4回健康福祉審議会高齢者分科会（平成29年2月開催予定）

- 審議内容：1. 平成28年度高齢者お達者プランの実績見込みについて

【資料等】